

令和元年度富山県総合防災訓練において通信・放送の確保に向けた訓練を実施 ～入善町が臨時災害放送局の開設訓練～

総務省北陸総合通信局（局長：三田 一博）は、令和元年9月29日（日）に富山県入善町総合体育館敷地内で開催された富山県総合防災訓練（主催：富山県、入善町ほか）に参加しました。当日は入善町が臨時災害放送局の開局訓練を行いました。

◎ 入善町による臨時災害放送局の開設訓練

今回の訓練では、入善町が日本コミュニティ放送協会富山地区連絡会（事務局：富山シティエフエム株式会社）と連携し、実際の災害発生を想定した臨時災害放送局の開設訓練を実施しました。災害対策本部から次々に送られてくる被災情報をリアルタイムで放送する一方、石井富山県知事も臨時災害放送局に出演し、知事自ら災害時の速やかな対応の呼びかけを行いました。訓練を主催した富山県関係者からは「災害時に頼りになるのは情報であり臨時災害放送局の重要性を再認識した」等の感想がありました。



石井知事の臨時災害放送局出演模様

◎ 災害対策用移動通信機器の貸出訓練及び展示等

今回の訓練では、当局から地方公共団体へ貸与可能な災害対策用移動通信機器の展示のほか、当局が富山県に貸し出した災害対策用移動通信機器（MCA無線）を連絡手段として活用する訓練を行いました。また、富士通株式会社及び株式会社富士通ゼネラルの協力を得て、公共ブロードバンド移動通信システムを用いて、被災地周辺の映像を本部会場に送る訓練も行いました。

来場者からは「災害時に音声で意思疎通できるのはありがたい」、「操作が思ったより簡単」等の感想がありました。



災害対策用移動通信機器の説明模様



石井知事の視察模様



移動電源車の説明模様

お問い合わせ先： 防災対策推進室 TEL 076-233-4479